

プロジェクトの目的	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちと関わりたい⇒串戸市民センターと連携 串戸地区が持続可能な地域であり続けるために、多世代の交わりや、次世代へのつながりを充実させる。
-----------	--

本番までの流れ



[7月5日]
初顔合わせとなる熟議

どんな方たちと、どんなことをするのか…
しっかり話し合いました！
大学生活初めてのボランティア活動、気を引き締めて

いよいよ始動！
地域つながるプロジェクト



子ども会議
途中からはオンライン！？

新型コロナウイルスの影響を受け、思うように進まないことも…

学生も ZOOM で参加しました
その他の時間にも、学生間で、**電話での話し合い**を繰り返しました！



[7月10日]
まずはフィールドワーク

まずは、串戸地区を知ることから！
フィールドワークで串戸地区を散策してみた

松本所長に案内していただき、串戸を一周！



[10月3日]
遂に本番

待ちに待った本番！
FM はつかいちさんの協力で、LIVE 配信が出来ました

学生は、裏でタイムキーパーや発表の準備などをしました。
カメラの前で、**時間をつなぐ**ことも！



[7月17日]
気合を入れる立ち上げ WS

子どもがつくるまちが、いよいよスタート！
どんな子が参加してくれるのかワクワクしました

子どもがつくるまちコーディネーターの方が司会をしてくれました！



[10月9日]
後日、振り返り

何事も、終わった後が大切！
本番から約 1 週間、振り返りをしました

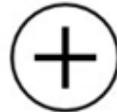
学生はこの日に、子どもたちへの**インタビュー**をしました！



ホーム



ショート



登録チャンネル

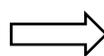


ライブラリ

本番後の活動	子どもがつくるまちの課題を見つけ、その解決方法を考える。
--------	------------------------------

課題

子どもがつくるまちの目的は、多くの子どもや保護者が認知し、参加することで達成される。
しかし！
毎年参加する子どもは同じで、新規で参加する子どもがほとんどいない。



解決策

子どもがつくるまちを知らないの子どもが興味を持ち、参加したいと思えるように…
子どもにも大人にも読みやすい、冊子を作成！





子どもがつくるまち in串戸

オンラインだから、
はつかいちのクイズを
動画にしてみよう♪

オンラインならではの
緊張もあるけど、
どうしたら画面の向
こう側の人に伝わる
かな…?

2021年10月3日 日曜日
あつまれ!こども秘密基地2021
オンライン版
子どもがつくるまち@くしど

【LIVE】子どもがつくるまち in串戸

串戸市民センター 2021年10月3日

上位チャット▽

<p>はつかいち魅カクイズ</p> 	<p>動画編集は大変だったけど、大学生や周りの人に助けてもらいながら100点満点のクイズ動画を作ることができました!来年はお店の売上1位と市長になることを目標に頑張りたいです!</p>
<p>ドッチボール講座 (金剛寺ファイターズ)</p> 	<p>短い間だったけどみんなで頑張って練習をして、本番を成功させることができた。そして、他の人の発表がとても刺激になった!</p>
<p>料理教室</p> 	<p>オンラインでの料理教室は動画を流すだけになってしまったので、発表に興味を持ってもらうことが難しかった!次回はコロナの中で飲食店をやる方法を提案し、もっと積極的に頑張りたいです!</p>
<p>水耕栽培のやり方</p> 	<p>今回はお店を出すことができてなくて残念だったけど、オンラインでの開催となった子どもがつくるまちも楽しかった!!本番は不安だったけど、良かったと思った!!</p>
<p>イラストの描き方講座</p> 	<p>絵を描くことが好きだからイラスト講座を企画しました。本番は、ことばが詰まってしまうこともあったけど楽しかったです。オンラインで直接教えることができない難しさを感じたので、来年、対面で行うことができれば一人一人に直接教えたいです!</p>

タイムスケジュール

子どもがつくるまち 開始宣言

まちのがっこう
(子どもがつくるまちの楽しみ方)

はつかいち魅カクイズ

ドッチボール講座

はつかいち魅カクイズ

料理教室
(オムライスづくり)

はつかいち魅カクイズ

図書コーナー
(読み聞かせ)

水耕栽培のやり方
(市長の暇つぶし)

はつかいち魅カクイズ

イラストの描き方講座

はつかいち魅カクイズ

子どもがつくるまち 終了宣言

基本は「子どもがつくるまち」だからこそ、**子ども主体**で行います。

子どもたち一人一人が工夫して考えたコーナーにはそれぞれの想いが詰まっており、オンラインという難しい状況で奮闘している様子が見られました。

しかし、中にはライブの運営のような大人たちが関わらなければいけないものもあり、その時には大人スタッフが協力して行いました。

特にFMはつかいちの方々をはじめとする多くの方にご協力をいただきました。

この企画は公民館だけではなく**地域の協力があつたからこそ成功できた**と思います。ありがとうございました。